



## 地域に学ぶ小合小学校

新潟市立小合小学校 校長 太田公仁

平成二十九年度の小合小学校の教育活動は、着実に成果をあげながら、順調に行われています。地域の皆様のご支援のお陰です。深く感謝

公立小学校は、地域の宝である子どもたちをお預かりし、社会で生きていく力を身に付けさせることをその使途としています。算数・体育等の授業は、アカデミックな学問の体系を踏まえ、子どもの発達段階に応じて意図的・計画的に進められています。そこでは、実は「どこで学んでいるか」ということは問われないよう、「どこで学ぼうとも同じであること

が重要であり、また、保証されています。

しかし一方で、それのみでは、郷土への愛着や誇りを育てることは十分にできません。また、自分の根っことなる郷土を知ら

不明のまま育つた子どもが、世界や日本、そして地域社会で本当に活躍できるのか定かではありません。さらには、教科書に書かれた一般的な内容は、実際の社会で目にしたり触れたり考えたりすることによってより理解が深まるのです。以上のようになことから、学校では、地域を題材とし、地域に学ぶ教育活動を推進することもまた重要なことです。

小合小学校では、地域の皆様のご支援をいただき、地域に学ぶ教育活動がしっかりと根をおり、しかもとりたてて構えることなく、自然に行われています。例えば運動会が近づくと、何度も、何人も、地域の踊り「新

11月14日秋葉区よりコミ協及び常任運営委員会に報告

アンケート配布世帯数	1,018世帯
回収世帯数	812世帯
回収率	79.8%
回答者数(40歳以上)	1,906人 (男891女993無回答22)



今年は小合東部地区を歩きました。地域に併むお地蔵様や歴史ある神社など、ガイドさんの現地説明を開きながらの散策となりました。途中突然の雨にお宮でいつとおり雨宿りをする場面もありましたが、無事予定の行程を歩きました。コミセン到着後に流しそうめんを行い、子供たちをはじめ参加者全員でおいしく楽しくいただきました。



• 小合コミ・ぶら散歩  
• 第49回健康ウォーキング  
• を開催しました  
七月十六日(日) 二十四名参加  
保健体育部

題字 菅井松雲  
毎日書道展審査会員  
小合書道教室講師

発行者  
小合地域コミュニティ協議会  
(コミュニティセンター内)  
☎0250-25-2299  
発行人/田村由美子  
編集/総務部

地域の人口動態  
平成29年10月末現在  
世帯数 1,234戸  
男女 1,847名  
人口 1,967名  
3,814名

### 検診・アンケート結果の報告

小合地区での受診率向上のため取り組んで来たアンケート(七月～八月実施)結果が報告されました。(表)

それによると過去四年間で検診を受けたことがない方は三〇%であり、未受診の理由としては通院中が一番多かった。

小合地区の未受診者限定の枠を設け十二月十六日午後二時～三時に「ミニドック検診」を行いました。小合小学校創立の前は「小合西小」と「小合南小」だったこと。小合地域が「花の里」となった経緯。水との戦いと現在など活動に特色があります。花、穂、豊かな情操を育てています。

こういった活動は、すべて地域の方に支えられて行われています。そして、その結果として、地域を愛し、「小合で育つ」という思いをもつた子どもが育っています。



コミ協プラカードを先頭に  
小合の踊り子の勇姿

恒例となりました松坂流しが八月十六日(水)に開催されました。今年は本当に多くの小、中、高生の参加で総勢一〇〇〇名を超える踊り手により盛大に行われました。

今年もコミ協単位としては私達小合コミ協だけの参加となりましたが「おどろて会」の皆さんを中心に小合地域の踊り大好きな皆さん二十六名でお揃いの真っ赤な法被で参加しました。

踊り終了後は慰労を兼ね懇親会を行い大いに盛り上りました。

来年は、まだまだ真っ赤な法被に余裕があります。更なる多くの皆さんの参加を是非お願ひ致します。一緒に感動を味わいましょう。

# 真つ赤な“法被” の二十六人

「行く人くる人そして、在る人の小合小史」  
です。ご利用下さい。  
(小合コミ協創立二十周年事業でつくりま  
した。)

“小合の成り立ち”  
冊子 戸別配布中

さん五百十九  
名が参加し、  
私たちの住む  
地域の環境美化への意識を  
高めるととも  
に、世代間の  
交流の場とも  
なりました。  
(この事業は  
新潟市からの  
補助金を受け  
て実施してい  
ます。)

今年度も小合地区十四自治会・町内会の協力のもと、クリーン作戦を実施しました。時折雨の降る中、地区内の生活道路や農道、児童生徒の通学路を中心に一齊に清掃活動を行いました。子どもたちを含め多数の地域住民の皆

した。「来年もまた元気で会いましょう。」と互いに約束して帰路につきました。



二部の懇親会はお弁当と少しのお酒が用意された。舞台は、コミ協利酒用者団体や地域の方々によるアトラクションが披露された。素人とは思えないカラオケ・工夫を凝らした題名や寸劇、多彩な出し物を軽妙に取り仕切った司会進行役、会場を盛り上げました。

区敬老会が行われた。七十三歳以上の方々が百五十三名集い盛会となつた。今年の高齢者は江口トシさん。  
\*（小戸上組・女性）が田村コミ協会長よりお祝いの言葉と記念品を受け取る。式典は秋葉区長（代理）はじめ、ほか多くの来賓から祝辞を受ける。

**手作りのアトラクション  
カラオケ・踊り…楽しめました**  
—平成一十九年度「敬老会」を終えて—

◆編集後記◆

敬老会に初めて参加しました。素晴らしい歌と踊りに感動しました。来年も元気な姿を見せて下さい。コミぶら散歩と松坂流にも参加して実感してください。季節は冬へと変わりますが風邪などをひかないようにお過ごしください。

衛生のこと、さらに趣味についてなど  
のプログラムを用意しています。積極  
的に利用して健康増進につなげてほし  
いと願っています。

